



平成 30 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名：東洋エンジニアリング株式会社
代 表 者：取締役社長 永松 治夫
(コード：6330、東証一部)
問 合 せ 先：総務部長 五井野 慎司
(TEL 047-454-1503)

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である三井物産株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等
(平成 30 年 3 月 31 日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合(%) | | | 発行する株券が上場されている 金融商品取引所等 |
|----------|--------------|------------|-------|-------|---|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 三井物産株式会社 | その他の 関係会社 | 22.90 | 0.00 | 22.90 | ・株式会社東京証券取引所市場第一部 ・株式会社名古屋証券取引所市場第一部 ・証券会員制法人札幌証券取引所 ・証券会員制法人福岡証券取引所 |

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけその他の上場会社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけ

当社は、総合エンジニアリング会社であり、親会社等への製造設備の販売や、親会社等からの原材料の購入、プロジェクトファイナンスの組成等の取引関係があります。

人的関係につきましては、機能強化を目的として事業開発部門に1名の出向者を受け入れております。(平成 30 年 3 月 31 日現在)

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

親会社等との協力関係を強化することにより、プロジェクトの大型化に伴い必要とされる与信・リスク対応能力の向上や、受注力・営業開拓力の拡大といったメリットがあります。

③親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策ならびに親会社からの一定の独立性の確保の状況

当社と親会社等との間では、上記のとおり、製造設備の販売や原材料の購入、プロジェクトファイナンスの組成といった取引関係がありますが、親会社等からの事業活動に対する制約は特段なく、取締役会や経営執行会議において独自の経営判断を行っており、一定の独立性が確保されております。

④親会社等との取引に関する事項

記載すべき重要な事項はありません。

以 上